

## ASC 文法カフェ

長谷川 信子 (ASC・顧問)

「文法カフェ」では、「英文法」について、試験やテストとは異なった視点で、「コトバ一般、日本語の体系」にも言及しながら「英語の体系・規則性、文法」を考えます。

高校までの「覚えて学ぶ文法」から「考えながら学ぶ文法」、「コトバの力、知的活動を支える規則性」を感じてもらう時間です。

質問は大歓迎。「英語のどうして？」を深く考えてみましょう。

第2回(6月6日)も、先週の第1回に続き、「間違いの理由/背景」を考えます。

以下は、日本語の表現と英語の表現ですが、いずれも、「日本語の意味を表す英語の表現としてはおかしい」、もしくは「英文は非文法的」です。どこがどう「おかしい」のか、どこが「間違っている」のか、わかりますか? ちょっと考えてみて下さい。

この本値段はいくらですか?

カラオケを楽しむ人が多い。

私は演劇部に入っています。

私は毎日5キロ走っています。

今朝は早く起きることができた。

太郎はもう帰ったかもしれない。

この本は読み終わった。

私が友達とカフェテリアで会うつもりです。

友達とNYで会うのを楽しみにしています。

母が買ってくれたこのバッグは高かった。

私はイギリスに留学している友人に会いたい。

寝る前に母に電話した。

留学する時ケースを買った。

(夕食前に)「お昼ご飯は食べたの?」

弟が事故を起こした。

地震が起こった。

How much is the price of this book?

People who enjoy karaoke are many.

I am joining a drama group.

I am running 5 kilometers every day.

I could get up early this morning.

Taro might go back home.

I finished to read this book.

I expect seeing my friend at the cafeteria.

I look forward to see my friend in New York.

My mother bought me this bag was expensive.

I want to see my friend is studying in England.

I called my mother before I go to bed.

I bought a suit case when I go abroad to study.

Have you eaten lunch?

My brother occurred an accident.

An accident was occurred.

などなど。

こうした間違いや対応しない英文を作ってしまう原因には、もちろん、「英語の文法の理解が不十分」であることは確かです。でも、日本語からの影響(母国語の言語感覚が、英語の表現に無意識的に出てしまう)が背後にあるものもかなりあります。特に、会話やメールなどでは、日本語の特徴が「うっかり」顔を出します。これらの「間違い」から、英語と日本語の体系的な違いを考えてみましょう。